

総務企画

委員長	新田 寛之
副委員長	二木 攻
委員	東 浩一
委員	吉村 範明
委員	梅田 利和
委員	円地 仁志
委員	橋本 米子
委員	灰田 昌典

■議案第20号 小松市一般職の職員
の給与に関する条例等の一部を改
正する条例について

令和3年の人事院勧告による国家
公務員の給与改定に準じて本市職員
等の給与を改定するもので、令和4
年6月の期末手当にて調整及び減額
するものです。

支給月数は一般職で▲0・15月、
特別職・議会議員で▲0・10月、会
計年度任用職員で▲0・05月分とな
ります。一部の委員からは、一定水
準を維持するため職員の手当支給月
数の引き下げに反対する意見があり
ました。

■議案第21号 小松市職員の特殊勤
務手当に関する条例の一部を改正
する条例について

消防の救急救命士の処遇改善を図
るもので、医師の指示のもと救急現
場で特定行為を行った場合に、特殊
勤務手当として1回あたり500円
を加算し支給するものです。

件数は年間で約160件あるとの

ことで、今後の救急救命士の救命率
の向上に期待するとともに更なる処
遇改善を求める意見がありました。

■小松市と日本航空株式会社との包
括連携協定の締結について

特産品の活用やワーケーション等
の推進、公立小松大学のインターン
シップなど、さらなる連携の強化や
地域活性化の推進に資することを目
的に、包括連携協定を締結するもの
です。

双方にメリットがある内容を主眼
において進めてほしいという意見や
JALの持つ発信力を本市のPRに
積極的につなげてほしいという意見
がありました。

■令和3年度小松市「やさしい職場
認定」表彰について

労働環境の改善、雇用問題の解決
等に積極的に取り組む事業所を表彰す
ることで、その取り組みの一層の発
展を図り本市の労働環境の改善に寄
与することを目的に行っている事業
です。今年度は3つの事業所が表彰
されます。

表彰されることで、市から受けら
れる補助制度の限度額が増額される
などの具体的なメリットもあり、今
後は幅広い周知を行うなど取り組み
を広げてほしいとの意見がありまし
た。

福祉文教

委員長	杉林 憲治
副委員長	竹田 良平
委員	木下 裕介
委員	高野 哲郎
委員	出戸 清克
委員	宮西 健吉
委員	表 靖二

■令和4年度の奨学生の決定につい
て

小松市の奨学金支給制度について
は、小松市奨学金支給条例に基づき、
経済的理由により高等学校等に進学
困難な学生に対して奨学金として年
額5万円を支給するものです。小松
市奨学金支給審査委員会において、
令和4年度の奨学生として21名が決
定したとのことでした。

■新型コロナウィルス感染症への対
応について

これまでの国・県・市の動向や対
応についての報告を受け、県におい
ては、感染不安を感じる無症状の県
民を対象にPCR検査等を無料で実
施しており、期間が3月31日まで延
長されたとのことでした。また、5歳
から11歳のワクチン接種について、
重症化リスクの高い基礎疾患のある
児童に優先的に接種を進め、その他

の児童に対しては3月7日より順次
接種通知を送付しているとのことだ
す。追加の3回目接種についても、
2回目接種後6カ月の間隔を空けて
接種通知を順次発送中との報告を受
けました。市においては引き続き感
染予防対策の周知徹底を図ってい
くとのことでした。

■令和3年度第2回小松市介護保険
事業計画等策定委員会の開催状況
について

コロナ禍であり、策定委員会は書
面開催され、第8期の評価指標の目
標達成度と事業計画の主要施策の
実施状況について審議し、了承され
たとの報告がありました。策定委員
会委員からは、高齢者の移動手段に
関する課題や地域共生による介護予
防の定着が必要との意見が出された
とのことであり、出された課題に対
して今後検討していくとの報告を受
けました。

重点施策の一つである排せつケア
に対する支援策に関連して、性別を
問わず全ての高齢者が安心して外出
できるよう、公共施設の男性用トイ
レに排せつに係る衛生用品を捨てる
ことができるよう配慮を求める意見
が出されました。

経済建設

委員長	宮川 吉男
副委員長	岡山 晃宏
委員	吉田 寛治
委員	南藤 陽一
委員	吉本慎太郎
委員	片山瞬次郎
委員	川崎 順次

■議案第18号 西尾地区滞在交流施設条例について

本条例は、令和2年12月に制定したArtist Collegeこまつ観音下条例の全部を改正するものです。これにより、改正前に見通しが立たず、明記されなかった開館時間、使用料が明記されます。学生利用の減免措置は、指定管理者と協議し、規則等に明記することですが、学生が利用しやすい料金設定についてもPRしていくよう求める意見がありました。

■議案第19号 小松市墓地等の設置及び管理等に関する条例について

納骨堂、合葬墓の新設に伴い、小松市墓地条例、小松市墓地公園条例と統合し、本条例を制定するものです。納骨堂、合葬墓は令和4年5月募集、令和4年7月オープン予定で、今回の条例改正で開館時間や使用料等が定められます。市民の期待や関心も高く、オープン後の活用に期待

します。

■注射器の漂着について

3月8日に小松海岸でロシア語表記の注射器等が発見されました。今後も海岸の調査を継続して行うとのことですが、徹底した注意喚起を行うよう求める意見がありました。投棄した国が判明した場合は国同士の問題でもあり、県や国にも強く訴えていくよう求める意見がありました。

■環境ルネッサンス(環境王国)からの脱退について

平成23年10月に「環境王国」に認定され、里山地域発展に取り組んできました。特に木場潟は全国植樹祭が開催され、「環境王国こまつ」を全国にアピールしました。今回、更なる農業者の所得向上の実現に向け、より実践的な活動に取り組む「農村文明創生日本塾」へ加入することです。

脱退前に、地元農業への影響の精査をすべき、2つの団体を並行加入してはどうか、との意見がありました。また、新しいことに挑戦するのは良いこと、前進していったほしいとの意見もありました。

なお、今回の案件について、担当部署の事前の説明がなかったため、今後、重要な案件についての丁寧な説明を求めました。

特別委員会 調査報告

小松基地・空港対策特別委員会

委員長	灰田 昌典
副委員長	梅田 利和
委員	新田 寛之
委員	高野 哲郎
委員	片山瞬次郎
委員	二木 攻
委員	川崎 順次

■小松基地所属F-15戦闘機の墜落事故について

この事故は、1月31日午後5時30分に小松基地所属のF-15戦闘機が小松飛行場を離陸した直後に日本海に墜落したものです。

墜落したF-15は、飛行教導群所属の複座機であり、最精鋭のパイロット2名が搭乗していました。殉職されたお二人のご冥福を心よりお祈り申し上げるとともに、ご遺族の皆様には哀悼の意を表します。

■小松基地の飛行訓練再開について

先般、基地司令より訓練再開の意向が示され、航空自衛隊は事故後、全てのF-15に特別な点検を実施し、基地では3月1日に完了し、パイロットには空間識失調への対応を含めた安全教育を行い、飛行の安全確保を徹底したとのことです。

本委員会では委員会を2度開催し重点的に協議しました。委員が

らは、国際情勢の緊迫化及び、訓練中止期間の長期化によるパイロットの練度低下等の懸念から、訓練再開を求める意見が多数を占め、協議の結果、国防の重要性に鑑み、訓練再開の容認を決定した次第です。その後、3月10日に市長より訓練再開に対し理解する旨が表明され、3月11日基地は事故発生後取りやめていた訓練を39日ぶりに再開しました。また、夜間訓練も3月22日から実施しています。

防衛省におかれましては、速やかな事故原因の究明と地域住民への丁寧な対応を求めます。

このような悲しい事故が二度と繰り返されないよう、再発防止を強く求めます。

■スカイパークこまつ共生の丘駐車場整備費(35,000千円)について

駐車を既存の56台から50台分を増設して106台に拡張するために要する費用であり、令和5年3月に完成する予定とのこと。

■航空プラザについて

航空プラザの昨年4月から本年2月末までの入館者は約7万人であり、新型コロナウイルス感染症の影響で例年に比べ、減少する見通しであるとのこと。

◆3月定例会の議決結果◆

■全会一致で議決された議案

	議案名	議決結果
予算案 (12件)	第3号 令和4年度小松市国民健康保険事業特別会計予算	可決
	第5号 令和4年度小松市公債管理特別会計予算	//
	第6号 令和4年度小松市産業団地事業特別会計予算	//
	第8号 令和4年度小松市水道事業会計予算	//
	第9号 令和4年度小松市下水道事業会計予算	//
	第10号 令和4年度国民健康保険小松市民病院事業会計予算	//
	第11号 令和3年度小松市一般会計補正予算(第7号)	//
	第12号 令和3年度小松市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	//
	第13号 令和3年度小松市公債管理特別会計補正予算(第2号)	//
	第14号 令和3年度小松市産業団地事業特別会計補正予算(第1号)	//
	第15号 令和3年度小松市下水道事業会計補正予算(第3号)	//
	第16号 令和3年度国民健康保険小松市民病院事業会計補正予算(第3号)	//
条例案 (8件)	第17号 小松市部設置条例の一部を改正する条例について	//
	第18号 西尾地区滞在交流施設条例について	//
	第19号 小松市墓地等の設置及び管理等に関する条例について	//
	第21号 小松市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	//
	第22号 小松市土地開発基金条例の一部を改正する条例について	//
	第23号 小松市温泉施設整備基金条例の一部を改正する条例について	//
	第24号 小松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	//
第25号 小松市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について	//	
その他議案 (7件)	第26号 財産の取得について	//
	第27号 市道路線の廃止について	//
	第28号 市道路線の変更について	//
	第29号 損害賠償の額を定めることについて	//
	第30号 指定管理者の指定の変更について	//
	第31号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	//
	第32号 固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
議員提出議案 (4件)	第1号 ロシアのウクライナからの即時撤退を求める決議	可決
	第2号 小松市議会委員会条例の一部を改正する条例について	//
	第3号 保育士等の配置基準及び地域区分の見直し等を求める意見書	//
	第4号 漁業の持続的な成長に向けた政策の強化を求める意見書	//

■賛否が分かれた議案

○は賛成 ×は反対 退は退席 欠は欠席

議案名	会派自民				自民党こまつ			こまつの未来		無会派			議決結果										
	灰田 昌典	杉林 憲治	表 靖二	宮川 吉男	高野 哲郎	梅田 利和	新田 寛之	東 浩一	岡山 晃宏	竹田 良平	宮西 健吉	川崎 順次		円地 仁志	吉村 範明	二木 攻	出戸 清克	吉田 寛治	橋本 米子	片山 瞬次郎	木下 裕介	南藤 陽一	
予算案 (3件)	第2号 令和4年度小松市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	第4号 令和4年度小松市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
	第7号 令和4年度小松市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決
条例案 (1件)	第20号 小松市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	可決

※吉本慎太郎議長、南藤陽一副議長は小松市議会運営規約第4条に基づき、会派に所属していません。

※吉本慎太郎議長は、採決には加わりません。

予定 6月定例会の日程

※日程は変更になる場合があります。
【問い合わせ】 議会事務局 ☎0761-24-8138

日	月	火	水	木	金	土
5/29	30	31	6/1	2 本会議(開会)	3	4
5	6 議会運営委員会	7	8	9 一般質問	10 一般質問	11
12	13 常任委員会(分科会)	14 常任委員会(分科会) 特別委員会	15 特別委員会	16	17 予算決算常任委員会 総括質疑 常任委員会(分科会)	18
19	20	21	22 予算決算 常任委員会	23	24 議会運営委員会 本会議(閉会)	25
26	27	28	29	30 傍聴可能なもののみ記載	7/1	2

6月2日には市長による提案説明、6月9・10日には市政に対する一般質問、6月17日には予算案等への質疑、6月24日には委員長報告等が行われます。
小松市政について、活発な議論が行われますのでぜひご覧ください。



小松市
イメージキャラクター
カブッキー

☆議会傍聴 ☆テレビ小松 ☆ホームページ(議会生中継、録画配信)
<https://www.city.komatsu.lg.jp/citycouncil/index.html>

編集後記

議会だより編集委員会

委員長 東 浩一
副委員長 岡山 晃宏
委員 竹田 良平
吉田 寛治
木下 裕介
吉村 範明



いつも議会だよりをご覧頂きましてありがとうございます。
議会だより編集委員会は、議会の内容をお知らせするだけでなく、市民の皆様にとって議会が身近に感じてもらえるよう委員一同、意見を交わしておりますが、全ての内容を掲載することが出来なかったり、難しい言葉があったりと、皆様にとって分かりやすい内容かという点まだ課題があると思います。是非皆様のご意見を賜りますようお願い申し上げます。
また、小松市議会のHPでも議事録や動画配信など様々な情報が掲載されていますのでご覧ください。
終わりに、今議会ではロシアのウクライナ侵攻に対して、「ロシアのウクライナからの即時撤退を求める決議」を可決しました。早期の終結と世界平和を切にお祈り申し上げます。(岡山 晃宏)

働くみなさまを応援します!



〈ろうきん〉は自治体と提携し、
低利な融資をご用意しております!

無担保 勤労者小口資金融資制度
勤労者育児・介護休業資金融資制度

詳しくは、北陸ろうきん 小松支店 TEL 0761-22-3342まで

議会だより有料広告の募集

を行なっています。

- 1型 46mm×88mm
- 2型 46mm×176mm

ご希望の方は小松市議会事務局まで
お問い合わせください。



不動産鑑定士 澤矢豊伸 TEL.0761-21-1122
中小企業診断士 竹内広幸 TEL.0761-22-9990
社会保険労務士 谷口勇一 TEL.0761-76-5503
税理士 行政書士 杉本昌之 TEL.0761-24-3633
弁護士 中西祐一 TEL.076-256-5413
弁護士 三輪哲也 TEL.0761-43-0848
司法書士 山崎 豊 TEL.0761-20-3175
土地家屋調査士 行政書士



◆法律◆多重債務◆税金◆登記
◆年金◆会社設立◆相続 等
のご相談をお気軽に【秘密厳守】
私たちが相談に応じます。

サポートネット 専門家による無料相談会

日時●5月14日(土) ●6月18日(土) 9時~11時30分 会場●小松商工会議所